

<p>I. 「人の子よ、あなたの顔をセイル山に向け、これに対して予言(せよ)(エゼキエル35:2)」:</p>	<p>A. ここでエドムに対する裁きが繰り返されているのは、命による神の回復の過程の中で、特に古い人を予表するエドムに対して、神の裁きがなおも必要であることを示しています: エゼキエル25:12 主エホバはこう言われる、エドムはユダの家に対して復讐に満ちて行動し、彼らに復讐することによって重大な咎(とが)を招いた。FT エドム人はヤコブの兄エサウの子孫でした。ですから、エドムとイスラエルの子たちはいとこでした。エドムは再生されていない古い人を表徴し、イスラエルは再生された新しい人を表徴します。エドムはイスラエルに対して憎悪に満ちており、報復し復讐することを絶えず狙っていました。</p>	<p>1. 古い人は、私たちの魂の中の天然の命を指しています。古い人は、神によって創造されたが罪を通して墮落した私たちの存在そのものです。それは、ガラテヤ第2章20節の最初の「私」と同じです。 ガラテヤ2:20 私はキリストと共に十字架につけられました。生きているのはもはや私ではありません。キリストが私の中に生きておられるのです。そして私は今、肉体の中で生きているその命を、私を愛し、私のためにご自身を捨ててくださった神の御子の信仰の中で生きるのです。</p> <p>2. 以前、私たちの魂は、独立したパースンとして行動し、古い人をその命と人格として持っていました。今や、古い人は十字架につけられたので、私たちの魂は、キリストの器官としてのみ行動すべきであり、私たちの霊の支配を受け、キリストをその命として持っているべきです。 ローマ6:6 私たちは次のことを知っています。私たちの古い人が彼と共に十字架につけられたのは、罪の体が無効にされて、私たちがもはや、罪に奴隷として仕えることがないためです。</p> <p>3. 古い人は対処するのが非常に難しいので、古い人に対する裁きは、私たちの体の贖いの日まで、何度も繰り返されなければなりません。エペソ4:30 また、神の聖霊を悲しませてはいけません。この方の中で、あなたがたは証印を押されて、贖いの日へと至るのです。</p>	
	<p>B. 神は私たちを回復し、私たちを新しい人とならせるために、私たちの古い人、私たちの旧創造を裁かなければなりません。</p>		
<p>II. 神は彼の民の内在的な回復のために、神の聖なる御名のために行動します: エゼキエル36:21 しかし、私は、イスラエルの家が行く諸国民の間で汚した私の聖なる名を尊んだ。22 それゆえ、イスラエルの家に言え。主エホバはこう言われる、イスラエルの家よ、私がこれを行なっているのは、あなたがたのためではなく、あなたがたが行った諸国民の間で汚した私の聖なる名のためである。23 私は、諸国民の間で汚され、あなたがたが彼らのただ中で汚した私の大いなる名を聖とする。私があなたがたの中で、彼らの目に聖とされるとき、諸国民は、私がエホバであることを知ると、主エホバは告げられる。</p>	<p>A. 神は彼の回復の中で、神の聖なる御名のために行動します。</p> <p>B. 私たちが回復され復興されてきたのは、私たち自身のどんな長所のゆえでもなく、神がご自身の御名のために、私たちの中で事を行なったからです。</p>		
	<p>III. 神は彼の民の内在的な回復のために、法理的な贖いを彼らに適用して、キリストの尊い血をもって彼らを清めます: エゼキエル36:25 私は、清い水をあなたがたの上に振りかけるので、あなたがたは清くなる。私はあなたがたのすべての汚れから、すべての偶像からあなたがたを清める。</p>	<p>A. エゼキエル書第36章25節の清い水は、贖い清める血を指しており、それは罪と汚れを清める一つの清める開かれた源泉です。</p> <p>B. 主は私たちを洗って、私たちのすべての汚れから離れさせます。この汚れは、あらゆる種類の罪深い事、不正な事、不義な事、暗い事を含みます。</p> <p>C. 主は私たちを清めて、私たちのすべての偶像から離れさせます。</p>	
<p>IV. 神は彼の民の内在的な回復のために、有機的な救いを彼らに適用して、彼らに新しい心と新しい霊を与え、彼らが神化されて、新創造、すなわち新エルサレムとなるようにします: エゼキエル36:26 私はまた、あなたがたに新しい心を与え、新しい霊をあ</p>	<p>A. 私たちが墮落した状態や後退した状態にいるとき、主に対する私たちの心は石のようで硬く、私たちの霊は死んでいます:</p>	<p>1. 主が私たちを救うとき、あるいは私たちを復興するとき、彼は私たちの心を更新し、私たちの石の心を肉の心に、すなわち柔らかく、主を愛する心にします。</p> <p>2. さらに、彼は彼の神聖な命をもって、私たちの霊を生かし更新します。</p> <p>3. その結果、私たちは主を愛し、更新された心で彼を渴望します。また、私たちの更新された霊を活用することによって彼と接触し、彼を受け入れ、彼を内容とすることができます。</p>	
	<p>B. 主は私たちに新しい心を与えて、彼を愛させます:</p>	<p>1. 私たちの心は、私たちの傾向、愛情、喜び、渴望を表しています。</p> <p>2. 私たちの心は、私たちの行動の代表、私たちの行動の機関です。</p> <p>3. 神が私たちに新しい心を与えるのは、私たちが彼に傾倒し、彼を慕い、彼を渴望し、彼を愛することを彼が欲しているからです。</p>	
		<p>4. 私たちの心の新しさを維持するために、私たちは心を主に向け続け、純粋さを追い求めて、心を尽くして主を愛さなければなりません:</p>	<p>a. 私たちの心は、柔らかくある必要があります。</p> <p>b. 私たちの心は、純粋である必要があります。 マタイ5:8 心の純粋な人たちは幸いである。彼らは神を見るからである。II テモテ2:22 ただし、あなたは若い時の欲から逃れなさい。そして純粋な心で主を呼び求める人たちと共に、義、信仰、愛、平和を追い求めなさい。</p> <p>c. 私たちの心は、愛している必要があります。</p> <p>d. 私たちの心は、平安である必要があります。</p>

<p>あなたがたの内に置く。私は石の心をあなたがたの肉から取り去り、あなたがたに肉の心を与える。</p>	<p>C. 主は私たちに新しい霊を与えて、彼を受け入れさせ、彼と接触させます: ヨハネ4:24 神は霊であるから、彼を礼拝する者は、霊と真実の中で礼拝しなければならぬ」。</p>	<p>1. 天は地のためであり、地は人のためであり、人は神によって霊のあるものに創造されました。それは人が神と接触し、神を受け入れ、神を礼拝し、神を生き、神のために神の定められた御旨を成就し、神と一になるためです。ローマ8:16 その霊ご自身、私たちの霊と共に、私たちが神の子供たちであることを、証しして下さいます。I コリント6:17 しかし、主に結合される者は、主と一つ霊になります。</p> <p>2. 私たちが新しい霊を持つとは、私たちの古い死んだ霊が、再生を通して生かされていることを意味します。エペソ2:1 ところであなたがたは、自分の違犯と罪の中に死んでいて、ヨハネ3:6 肉から生まれるのは肉であり、その霊から生まれるのは霊である。</p> <p>3. サタンはこうかつに、人の霊の事柄を大部分のクリスチャンから隠しています。霊は人の見過ごされている部分です。創2:7 そして、エホバ・神は土のちりて人を形づくり、その鼻の中に命の息を吹き込まれた。すると人は生きた魂となった。箴20:27 人の霊はエホバのともし火であり、内なる存在の最も深い部分をすべて探る。ゼカリヤ12:1 イスラエルについてのエホバの言葉の託宣。天を延べ、地の基を据え、人の霊をその中に形づくられたエホバはこう告げられる、ユダ19 これらは分裂を起こし、魂的であり、霊を持たない者です。</p> <p>4. 私たちの霊の新しさを維持するために、私たちは絶えず私たちの霊を活用して主と接触し、霊の中で、また霊にしたがって、歩き、生活し、存在しなければなりません:</p> <p>a. 私たちは、主の御名を呼び求めなければなりません。</p> <p>b. 私たちは、その霊である主の言葉を祈り読みしなければなりません。</p> <p>c. 私たちは、いつも喜び、絶えず祈り、あらゆることで感謝しなければなりません( I テサロニケ5:16-18)。</p> <p>d. 私たちは、私たちの霊を燃え立たせなければならず、その霊を消してはいけません。II テモテ1:6 こういうわけで、私があるあなたに思い起こさせたいのは、私の按手を通して与えられているあなたの内にある神の賜物を、再び燃え立たせることです。7 というのは、神が私たちに賜ったのは、臆する霊ではなく、力と、愛と、冷静な思いとの霊であるからです。</p> <p>e. 私たちは召会の建造のために、預言を実行しなければならず、預言を軽んじてはいけません。</p>
<p>V. 「私は、私の霊をあなたがたの内に置いて、あなたがたに私のおきてに歩ませ、私の規定を守り行なわせる(エゼキエル36:27)」:</p>	<p>A. 神は彼の民の内面的な回復のために、私たちに新しい心と新しい霊を与えるだけでなく、彼の霊を私たちの内に、すなわち私たちの霊の中に置いて、二つの霊を一つのミングリングされた霊とし、私たちに彼と一つ霊にならせます。</p> <p>B. 私たちの内側の神の霊は神の性質を含み、神の性質は神の律法と符合します。私たちは内側に神の性質を持っているので、聖霊が内住している私たちの再生された霊にしたがって歩くことによって、私たちが自然に彼の律法を守ることができます。 ローマ8:4 それは律法の義の要求が、肉にしたがってではなく、霊にしたがって歩く私たちにおいて、満たされるためです。</p> <p>C. 主が私たちに彼のおきてに歩ませることは、命の霊の法則(自動的な原則。生来の自動的な機能)を指しています。これは、主が彼の御名のために、私たちに導いて義の途を歩かせることです。ローマ8:2 なぜなら、命の霊の法則が、キリスト・イエスの中で、罪と死の法則から、私を解放したからです。</p> <p>D. 律法の義の要求は、霊にしたがって歩く人々たちにおいて自然に、そして自動的に満たされます。</p> <p>E. 「その霊、私たちの霊と共に」(ローマ8:16)が、神の有機的な救いのかぎ、秘訣です。</p>	
<p>VI. 命による内面的な回復の結果、荒れ果て荒廃した場所は、エデンの園のようになります: エゼキエル36:34 荒れ果てていた地は、通り過ぎるすべての者の目に荒れ果てていたが、耕される。35 そして、人々は言う、『荒れ果てていたこの地は、エデンの園のようになった。荒廃し、荒れ果て、破壊された町々は、堅固になり、人が住むようになっていた』。36 こうして、あなたがたの周りに残った諸国民は、私、エホバが、破壊された所を再建し、荒れ果てていた所にもものを植えたことを知る。私、エホバがこれを語った。そしてこれを行なう。</p>	<p>A. 主の回復は、エデンの園のようである点にまで到達すべきです。</p> <p>B. 「エデンの園」において、私たちが持つのは、名のある植物としてのキリスト、すなわち、豊富な食物の供給を持つ命の木としてのキリストです。</p>	
<p>VII. 主は彼の命による回復において、私たちに、「人を羊の群れのように」増し加えることを願っています: エゼキエル36:37 主エホバはこう言われる、さらに、私はこのために、イスラエルの家に求められて、彼らのためにこれを行なう。私は彼らに、人を羊の群れのように増し加える。38 犠牲のための聖なる羊の群れのように、定められた祭りの時のエルサレムの羊の群れのように、荒廃した町々は人の群れで満たされる。こうして彼らは、私がエホバであることを知る」。</p>	<p>A. 主は私たちの人数を増し加えて、荒廃した町々を「人の群れで」満たすと約束しましたが、私たちが依然として主に求めて、彼が行ないたいことを行なう必要があり、ルカ10:2 そして彼らに言われた、「収穫物は多いが、働き人は少ない。だから、収穫物の主が、彼の収穫物のために働き人をせき立てて送り出してください、彼に祈り求めなさい。</p> <p>B. 私たちは数は何の意味もない、私たちが人数を気にしないと言うべきではありません。私たちが人数が増し加わるために祈る必要があり、エゼキエル書第36章の主の約束を要求する必要があります。私たちが、質は量から出て来ることを覚えておく必要があります。</p> <p>C. 私たちは、主が私たちに人数の増し加わりを与え、人を羊の群れのようにもたらして下さるように祈る必要があります。ルカ19:10 人の子が来たのは、失われたものを尋ね出して救うためです。</p>	

### 経験 ①主の血は私たちが汚れと偶像から清める:

主は私たちを洗って、二つの部類の汚れた事柄から離れさせます。それは汚れからと偶像からです。汚れはまた、人を憎むこと、人に悪を行なうこと、この世の享樂にふけることを含みます。私たちは救われた時、これらの汚れたものを恥ずかしく感じました。私たちは復興される時、やはりそのような恥の感覚を持ち、かつてかかわっていた罪深いこの世的な事柄を思い出したくなくなります。清い水としての主の血は、私たちをすべての汚れから洗います。おそらく今日、私たちは陰口、うわさ、ねたみ、批判、不親切から洗われる必要があります。

私たちは救われる前、…多くの偶像を持っていました。…かつてウオッチマン・ニー兄弟が上海で務めをしていた時、突然ある姉妹を指さして、「マタイによる福音書には何章ありますか？」と尋ねました。彼女は、「26章です」と答えました(マタイ福音書は28章)。次にニー兄弟は、彼女の長いドレスにいくつボタンがあるかと尋ねると、彼女はためらうことなく正しい数を告げました。…この単純な例証は、私たちが主イエスを愛する以上に衣服を愛しているかもしれないことを見せています。私たちが主以上に愛するものは何であれ、偶像です。

あるクリスチャンは、主イエスのために一滴の涙も流したことが決してありませんが、自分の衣服のために多くの涙を流しました。このことは、彼らが主イエス以上に衣服を愛していることを証明します。他の人たちは、博士号や高い地位のようなものを顧みるかもしれません。…これらの事柄はすべて偶像です。私たちは、主の贖う血が私たちを清めて、…私たちのすべての偶像からも離れさせることを必要とします。

### 中高生編

中高生であるあなた方の大部分は、小学六年生前後にバプテスマされ、救われました。救われるとは、あなたの死んでいた霊が再生され、霊の中に神の命を持つようになることです。したがって、あなたは救われていないクラスメイトと異なっている筈です。特に汚れと偶像を好まない感覚が内側にあります。例えばクラスメイトは誰かの陰口や噂話をしがります。しかしあなたがそれに参加すると、内側が直ちに汚れ、暗くなります。あなたは主の御名を呼び、汚れにかかわったことについて自分の罪を告白し、イエスの血で清めていただかなければなりません。実はこの世の人でさえ、このような噂話を好む人は大成しません。汚れが彼らの有用性を損なうからです。あなたは主の血の効果に感謝し、罪を告白することを訓練してください。そうすればあなたは必ず前進することができます。

また、あなたは偶像、主以上に愛するものを対処する必要があります。例えば「ポケモン Go」というスマホのゲームがあります。このゲームはよくできているので世界的に流行しました。しかしある人たちは車の運転中、このゲームに没頭して重大な交通事故を起こしたりしました。運転中は運転に集中する必要があります。同様に中高生生活の祝福の源は主ですから、あなたは主を愛し、主を享受し、主につながる必要があります。この例えのように「ポケモン Go」が悪いかどうかの問題ではなく、それに没頭したり、占有されることが偶像であり、あなたのクリスチャン生活を主の祝福から遠ざけるのです。主の血を取り、偶像からも清められますように。

### ②神の目に、私たちの人の霊は天と地と同等に位置づけられている:

ゼカリヤ書第12章1節は、神は天を延べ、地の基を据え、人の霊をその中に形づくられたと明確に言っています。天は地のためであり、地は人のためであり、人には霊があって、神と接触するためです。

私たちの人の霊は、私たちが神と接触することにおいて重要であり、私たちが神と接触することは、神に対する私たちの礼拝です。…ヨハネによる福音書第4章24節は言いますが、神は霊であるから、私たちは私たちの霊の中で神を礼拝しなければなりません。私たちは霊を活用することによって神を礼拝します。私たちは意義深い人生を送りたいなら、神と接触すべきです。

クリスチャンの歩みの中で、私たちは霊にしたがって歩く必要があります。あなたが私に質問するとき、私は魂からあなたに答えるべきではありません。私は霊からあなたに答えるべきです。…私たちは、霊にしたがって歩き、生き、存在する霊的な人です。

### 在職青年編

在職青年は、職業のキャリア・プランにおいて、最も重要な時期にいます。25歳から35歳くらいの中に、どの領域で生計を立て、発展させていくのかを決めるべきです。この時期にしっかりした基礎を据えなければ、基礎がないので良い家、良いキャリア・プランを立てることはできません。また、この時期は人の内側がまだ柔軟性があるので、多くの新しいことを学び、吸収することができるのです。

**兄弟の証し:** 私は在職生活について、以下のことが重要であると証しできます。

i) 召会生活の中で霊を活用し、思いを霊につけて主を享受することで、魂(思い、感情、意志)の機能が正常に調整され引き上げられる。特に、主を最初の愛で愛し続ける。

ii) 霊の主要な部分である良心の感覚に厳格に従い、自分の汚れと偶像を告白し、イエスの血で清めていただく。

iii) 献身を更新し、自分の職業を主にささげ、職業が主の権益のために祝福されるように求める。具体的には収入が家族を支える責任を担うだけでなく、召会の経済的な必要を満たす責任を負う。そのために自分のためには何も求めず、神のエコノミーのためにすべてを求める。

私はキャリア・アップについて、異邦人とは全く異なった方法で出世してきました。地位、名誉、金銭を追い求めるのではなく、主と召会を追い求めることで結果として主の祝福により出世することができました。在職生活において、徹底的に主に信頼することで、ビジネス・ライフのすべての日に、主の良きものと慈愛が私を追いかけて来て、私を祝福し、自分では考えられないような高い地位と高収入を得ることができました。主に信頼することで、主が完全に責任を負ってくださいました。主よ、感謝、賛美します。アーメン!

### ③ヨハネ福音書第2章におけるマイルストーン(BSG): by 神大 BSG OB/OG

ヨハネ 2:3 さて、ぶどう酒が尽きた時、イエスの母は彼に言った、「彼らにはぶどう酒がありません」。

7 イエスは彼らに言われた、「その水がめに水を満たしなさい」。彼らはそれを縁まで満たした。8 イエスは彼らに言われた、「今、いくらかくみ出して、祝宴の長の所へ持って行きなさい」。彼らはそれを持って行った。9 祝宴の長は、ぶどう酒になったその水をなめたが、それがどこから来たのか、わからなかった。しかし、水をくんだしもべたちは知っていた。祝宴の長は花婿を呼んで 10 言った、「だれでも初めに良いぶどう酒を出して、人々が十分に飲んだころ悪いのを出すものなのに、あなたは良いぶどう酒を今まで取って置かれました」。11 イエスはこの最初のしるしをガリラヤのカナで行なって、彼の栄光を現された。それで、弟子たちは彼の中へと信じた。

16 そして、鳩を売っている者たちに言われた、「これらのものをここから取り去れ。私の父の家を商売の家にするな」。

19 イエスは彼らに答えて言われた、「この宮を壊しなさい。そうすれば、私は三日のうちにそれを起こす」。21 しかし、イエスはご自分の体の宮のことを言われたのであった。

ヨハネ第2章のマイルストーンは、

- i) 命の原則: 水をぶどう酒に変える、すなわち死を命に変えること(聖書では、水は死を示しており、命の果樹であるぶどうからできたぶどう酒は命を示している)。
- ii) 命の目的: 神の宮、神の住まいを清め、建造することです。

第一番目のマイルストーンは命の原則が死を命に変えることです。聖書の中のどのようなことでも、最初に述べられることは、そのことの原則を決定します。「死を命に変える」原則は、ヨハネの続く章のあらゆる物語や事例に適用されます。主に感謝します。第一章で神である言は肉体となり、人の罪のために十字架で死なれた後、復活の中で命を与える霊となりました。主イエスは今、命を与える霊であり、人を訪れ、人の中に命として入ることができます。ヨハネの福音書は命の福音書であり、命がその主題です。第2章では命の原則と命の目的が啓示されています。

命の原則: キャンパス・ライフにおいて、友人関係、学業、クラブ活動などで、消極的な状況があると思います。例えば、苦手なクラスメイトがいる、あなたに言いがかりをつけてくるクラスメイトや先輩がいる、先生と馬が合わないなどの状況があるかもしれません。また、学業においては自分が選択した専攻が予想していたものと違う、難易度が高すぎてついていけない、などです。このような状況があると、人は不安になり、暗くなるかもしれません。死の状況とは、不安になる、暗くなる、ため息が出る、活力がない、やる気が出ないなどの状況です。

しかし、主に感謝します。主は羊の牧者として羊であるあなたを訪れます。それはあなたが命を得、豊かに得るためです。いったんあなたが命を得ると、命の大原則、すなわち死を命に変える原則が適用され、不安は満足に、ため息は歌に、元気がない状態から活力に満ちた状態に変えることができます。ハレルヤ!

死について別の観点から考察します。誰も死を命に変えることはできません。お金も、名誉も、権限も、できません。歴史上の偉大な王たちは彼らの権限や財力を駆使してなんとかして死から免れることができないか考え、苦闘してきましたが、彼らの誰一人、死に対して有効な対策を打ち出すことができませんでした。

しかし、主があなたの中に命として入ってくると、この命はあらゆる水、死の状態をぶどう酒、命の状態に変えることができます。なぜなら主が与える命は永遠の、非受造の、神の命であるからです。第一章で見たように、この命を金銭で買ったり、人の権威で得ることはできません。なぜなら人が神の命を得るのは、「すべて彼を受け入れた者、すなわち、御名の中へと信じる者に、彼は神の子供たちとなる権威を与えられた。これらの人は血からではなく、肉の意志からでもなく、人の意志からでもなく、神から生まれたのである」(ヨハネ 1:12-13)。あなたに必要なことは、神の言葉を読み、それに開き、受け入れることだけです。

命の目的: 命の目的は、神の家を建造することです。建造するためには、清めが必要です。聖書によると私たちの体は聖霊の宮ですので、私たちの体は神の住まいです。

1 コリント 6:19 それとも、あなたがたの体が、内にある聖霊の宮であることを知らないのですか? この聖霊は、あなたがたが神から受けたものであって、あなたがたは、自分自身のものではないのです。20 …あなたがたの体において、神の栄光を表しなさい。

また教会は神の住まいです。

1 テモテ 3:15 神の家の中でどのように振る舞うべきかを、あなたに知ってもらうためです。神の家とは生ける神の召会であって、真理の柱また基礎です。

あなたが主によって命を得れば、死を命に変える祝福にあずかることができます。しかし、あなたは必ず理解してください、命の目的は神の住まいを清め、建造することです。あなたの体の中にある心の中の「すべての苦さ、憤り、激怒、わめき、ののしりを、すべての悪意と共に、あなたがたから除き去り」(エペソ 4:31)、「またキリストが、信仰を通してあなたがたの心の中に、ご自身のホームを造ることができますように」(エペソ 3:17)。

キリストがあなたの心の中に住まいを造ることは、最終的に教会、神の団体の住まいの建造に至ります。あなたが聖書を読んで命を得るのは、あなたの学業、職業、結婚のためではなく、神の家の建造のためです。しかしあなたが命を得て、神の家を建造するなら、あなたの学業、職業、結婚は神の家の祝福の中で大いに祝福されます。あなたは必ずこのプライオリティを理解し、守ってください。

#### 841. The Church - Her Building (Jap 381)

1 Thou art all my life, Lord,  
In me Thou dost live;  
With Thee all God's fulness  
Thou to me dost give.  
By Thy holy nature  
I am sanctified,  
By Thy resurrection,  
Vict'ry is supplied.

3 Thy anointing Spirit  
Me shall permeate,  
All my soul and spirit  
Thou wouldst saturate;  
Every part transforming  
Till conformed to Thee,  
Till Thy life shall bring me  
To maturity.

4 Lord, Thy life abundant,  
Flowing, rich and free,  
Constantly refreshes  
And empowers me.  
Death by life is swallowed,  
Weakness is made strong,  
All my bonds are broken,  
Gloom is turned to song.

6 I would cease completely  
From my efforts vain,  
Let Thy life transform me,  
Full release to gain;  
Build me up with others  
Till in us Thou see  
Thy complete expression  
Glorifying Thee.